

令和7年度 鶴ヶ島市立藤小学校 第3回学校運営協議会 会議録

令和7年11月19日(水)
11時50分～

於：藤小学校家庭科室
進行：藤小 教頭

次 第

- ※ 協議会 11時50分～
- 給食試食会 12時30分～

1 開会のことば 教頭

2 あいさつ 会長
校長

会長 実物の糸車を見て触って学べることはとても良い経験だと思った。
校長 2学期後半、インフルエンザの流行で学級閉鎖。修学旅行なんとか行けた。持久走記録会、マラソン月間、読書月間取り組んでいる。校外学習、体験学習にも取り組んでいる。

3 協議事項 進行：会長

(1) 2学期の教育活動(学校の近況)について・・・校長より

校長 資料別紙

- ・ここにこルームの開設、不登校への対応、教室で過ごしにくい子の居場所づくりについて
- ・入間地区・埼玉県算数学力調査について→少しずつ伸びている
- ・学び合い学習、体力向上、運動好きな子の育成、ゲストティーチャーについて
- ・学校応援団会議の開催について→活動をホームページで周知

(2) 学校応援団について

教頭 ボランティア参加者について

- ・顔合わせ 19名 ・石拾い 11名 ・6年ミシン12名
- ・5年ミシン14名 ・5年宿泊11名 ・ハーモニカ 9名
- ・PC室整備 5名 ・草むしり 4名

今後、落ち葉拾い、枝の粉碎、調理実習等お願いします。

(3) 学校の諸課題(学力等)について

教務主任 資料別紙

全国学力・学習状況調査結果について

- 算数の正答率が上昇した。教師の学校課題研究が活かされた。自己肯定感や地域への意識が低い。

(4) 情報共有・意見交換

- 委員 ICT 活用授業殆どのクラスで 動画の活用で理解が早く進むのではないかと。
一方で、実物を見て触って学ぶことも良い経験になっている。
- 委員 全体的に落ち着いている。体験をICTで補っている。
- 委員 集中力がある。体験型の授業が多い。オルガンの生演奏の伴奏。算数はグループで行われているのが良い。
- 委員 不登校の減少 にこにこルームが良かったのでは。
昔のことを子供に教える良い機会。ゲストティーチャー等地域と交わりがあるので、子供の意識とつながると良い。
学力の良いところも磨いて行けると良い。
- 委員 学び合いが良い。横並びで横の子と助け合いながら学んでいる
教科担任が良い。教え方が統一される。
- 委員 クラス数が増えて教室に余裕ができた。読書郵便、子どもたちが教え合うことが良い。業間マラソン持久力アップに良い。にこにこルームの運用はどうなっていくのか。
- 教頭 学校家庭地域の連携、主体的な学び、協働的な学びが求められている。
学力の向上が大切 第4期埼玉県教育振興基本計画では前回の計画に「より深く」という文言が加わった。
- 委員 家庭で親子で学校の話がどれだけできるか。親が学校に関心を持つ。
- 委員 PTA 役員が立候補してすべて決まった。親の意識が変わってきている。
現役員が声をかけてPTAについて話した。
- 委員 親の活動を見て、子どもたちも将来地域の活動に興味を持つのでは。
- 委員 地域に開かれた学校 担い手の不足 親が関心を持つことで解消すると思う。
- 委員 5年生の宿泊学習に関われたことは良かった。
- 校長 応援団の発信が活発になることで、ボランティアが増加している。
- 教頭 家庭、地域が関わりを深めていくことで、次世代につながっていき結果的に教育力につながっていく。
- 委員 保護者は良い傾向にある。地域はなかなか難しい。
お年寄りも含めた活動を進めていくには

4 連絡事項

- (1) 学校評価のご協力をお願い・・・・・・・・(12月11日【木】×切)
- (2) 第4回学校運営協議会開催予定について・令和8年2月18日(水)
- (3) 第5回学校運営協議会開催予定について・令和8年3月11日(水)

(4) その他連絡事項

5 閉会のことば

教頭